

受付No.

2025年度 アートによる地域振興助成（新規）

公益財団法人 福武財団 理事長 福武英明殿
募集要項に則り、本応募用紙に記載した通り、標記助成に応募いたします。

募集要項に記載の「選考の観点」うち③に関わる設問は青枠にて記しています

<団体プロフィール>

団体名	例) ○○○芸術祭実行委員会			
住所	761-3110 香川県香川郡直島町2249-7			
団体区分	実行委員会（選択式）	スタッフ数	10名	
代表者氏名（カナ）	ナオシマ タロウ	役職	実行委員長	年代
代表者氏名	例) 直島 太郎			
団体URL1	公式ホームページのURL			
団体URL2	Facebook、Instagramなど団体のことが分かるウェブサイトのURLを記載してください。			

↓選考結果の連絡や選考において必要時に連絡させていただき宛先になります。連絡の取れる担当者を記載してください。

<申請者・実務担当者> ※団体所在地と同じ場合は「同上」*申請者には、助成に関する諸手続きの連絡担当者の名前を記入してください。

申請者氏名（カナ）	フクタケ ジロウ	役職	委員	年代
申請者氏名	福武 次郎			
連絡先 e-mail	mail@fukutake-grant.jp	電話番号	000-000-0000	
住所（書類の送付先）	761-3110 香川県香川郡直島町2249-7			

<プロジェクトリーダーの略歴> ※アートプロジェクト等の運営経験や当時の役割を記載してください。

氏名（カナ）	ナオシマ タロウ	役職/肩書	実行委員長	年代
氏名	例) 直島 太郎			
年（西暦）月	略歴（活動内容）			
2021年10月	●●アートフェスティバルアートディレクション担当			
2022年11月	○○芸術祭2020 統括ディレクター			
2023年4月	××アートセンター 作品展示キュレーション			

<福武財団の助成実績>

助成を受けて活動した年度
継続申請のみ、過去に助成を受けた年度をお選びいただけます。

<外部協力者の状況>

関係性

氏名	年代	組織名	所在地（市町村まで）	協力内容（で
例) 直島 花子	70代前半	直島町民	香川県香川郡直島町	自治会長。地域について非常に詳しく、協力者の紹介や 歴史文化について指導していただく。
直島 三郎	40代後半	○○株式会社	香川県高松市	展示で使用する空き家のオーナー。活動開始当初よりボランティアで手伝ってくださる。
地中 四郎	30代前半	□□大学	北海道札幌市	専門家の立場からプロジェクトの調査の協力やアドバイスをいただく。

↑プロジェクトの実行において、協力してくれる外部の人脈をできるだけ多く記入してください。

--	--	--	--	--

↑個人の方は居住地、団体は団体所在地をご記入ください。

<活動内容・事業計画について>

表現手法	演劇・ダンス（選択式）←アート表現の方法について、一番近いもの・主であるものを選んでください。
活動テーマ	教育（選択式）←事業活動のテーマについて、一番近いもの・主であるものを選んでください。
事業名	〇〇芸術祭2025
2025年度の活動期間	2025年11月1日～11月30日
活動に従事するスタッフ数	20人

1. 団体の活動の概要

今回の申請事業に限らず、どのような活動をされている団体なのか記入してください。

2. これまでの活動の沿革

活動年数	
年（西暦） 月	活動内容
設立:例)2015年10月1日	団体の設立年月日は必ず記載してください。
	スペースが限られているので、決められた行数内でこれまでの団体の経歴を記入してください。

3. 活動エリアについて

地域への洞察

活動エリア	例) 香川県 香川郡直島町
活動エリアの特色 (歴史、文化、地域性、魅力など)	団体が活動している地域にある特色（歴史・文化・地域性・魅力など）を記入してください。文字制限内で簡潔に記入してください。
活動エリアの課題	現在、活動している地域で社会課題と認識している内容を記入してください。
貴団体の地域に対するミッション (活動の目的)	地域の特色と社会課題、団体の活動内容を踏まえて、なぜ貴団体が今回の申請事業を行うのか（ミッション）や、地域において団体が担う役割や活動の目的を記入してください。

影響力

7. 2025年度のプロジェクト評価の観点や指標をどのように設定しますか。
定性（状態的な目標）、定量（数値の目標）をお書きください。

自身のプロジェクトを客観的に振り替えることは、継続して地域振興に関わっていくにあたり非常に重要な指標です。プロジェクトの目標レベル（何がどのような状態であるか）を客観的な指標からご記入ください。「イベントの来場者数〇人」などの数値目標や、「自団体の活動に対して地域住民が自発的に参画している状態」などの状態目標をお書きください。

8. 2025年度の翌年以降の中長期計画と将来ビジョンをお書きください。

※継続申請者は今までの活動の積み重なりに基づいた展開と、その展開応じた事業計画や組織体制の計画についてもお書きください。

2025年度の事業を行った後の計画や展望をできるだけ詳しく記入してください。地域での活動は単年度では成しえないため、事業の継続性や、複数年の計画における2025年度の位置づけなどを重要視しています。※現時点の予定で結構です。
継続申請者は過去の活動で得たことを踏まえた、今後の活動の発展計画もお書きください。

継続性、発展性（継続申請のみ）

9. 2025年度以降、複数年の助成を希望していますか？

申請時点の状況で結構です。

<活動の様子>

これまで実施した活動の様子が分かる写真や、申請書に記入していただいた事業内容が具体的にイメージできる写真or資料（1ページ）を提出してください（最大3点まで）。

※1枚の写真であれば複数枚の写真を合体された画像でもかまいません。

※PDFを画像化したものも掲載いただけますが、縮小されて申請書へアップロードされるため、文字は読めませんのでご了承ください。

簡単に資料の説明を記入してください。

--	--

--	--

<収支内訳書>

申請助成金額	1,460千円
--------	---------

福武財団助成金の支出内訳

項目	内容	金額 (千円)	備考
項目は選択式です (下記①~⑧) 内容や備考欄にて、申請時点で決まっていることをできるだけ詳しく記載してください。			
例)			
①謝金・委託費・人件費	出展作家への謝金	500	作家20名
②旅費交通費	作家交通費	100	東京～直島 20名分
③通信運搬費	資料送付 郵送費	5	県庁ヘチラシ送付
④消耗品費	展示における製作費	500	作品制作、舞台美術など
⑤広報宣伝費	広報物制作	200	チラシ5000部印刷代
⑥会場費・借料	会場費	150	〇〇美術館展示室A 30日間
⑦会議費・交際費	専門家との打ち合わせ	5	お茶代
⑧その他、諸経費			
		合計 1,460	←自動計算されます

事業全体の収支内訳

<収入>

項目	内容	金額	備考 (詳細)
助成金	福武財団	1,460	
例)			
助成金	項目は選択式です。事業全体における収入を記載してください。弊財団の助成金のみで予定している場合は1行目以外は空欄になります。		
補助金			
寄付			
クラウドファンディング			
事業収入			
自己資金			
その他			
		合計	

<助成金対象外の項目例>

以下のものは、助成対象外となります。ご注意ください。

- 管理費となるもの
 - ・事務所の家賃、水道光熱費など
 - ・恒常的な組織の人件費(事務局コスト)
- 固定資産取得のための支出、及び恒常施設の保守修繕費となるもの
 - ・備品、パソコン・コピー機、カメラ・ビデオ機器等、固定資産となるものの購入
 - ・事務所、会場などの設備等の保守修繕に対する費用
- 助成の趣旨に合わない支出
 - ・交通機関を利用する際のグリーン車、ビジネスクラス、高額な宿泊料金
 - ・高額な飲食を伴う接待費用
- 委託費の割合が大きい場合
 - ・プロジェクトの活動の外注費が大きい場合や丸投げしている場合

<支出>

項目	内容	金額	備考 (内容)
助成金	福武財団	1,460	助成金
例)			
謝金・委託費・人件費	項目は選択式です。事業全体における収入を記載してください。弊財団の助成金のみで予定している場合は1行目以外は空欄になります。		
旅費交通費			
通信運搬費			
消耗品費			
広報宣伝費			
会場費・借料			
会議費・交際費			
その他、諸経費			
		合計	

<個人情報の取り扱いについて>

収支の金額を一致させてください。

申請書に記載いただいた氏名、生年月日、年齢、所属機関名、部署・学部、役職、住所・連絡先、電子メールアドレス、事業協力者、プロジェクトメンバーの氏名、年齢などに関しては「個人情報保護に関する法律」に則り、個人情報として厳正に管理し、下記の目的に限り利用します。

- 1) 申請に対する選考及び選考結果の通知
- 2) 助成決定後の諸手続きの連絡
- 3) Website、広報パンフレット等での助成者決定の公表 (氏名、所属機関、職名、活動等の概要、助成金額)
- 4) 当財団内管理業務 (成果報告、会計報告提出に関連する連絡業務など)
- 5) 当財団主催事業の案内